

日本健康・栄養システム学会誌投稿規定

1. 総則

本誌は、日本健康・栄養システム学会の目的とする、「全ての人が生涯にわたり、健康に過ごせるための健康・栄養ケアを科学的根拠に基づいて、システム化すること」を実践し、普及させる機関誌として、人間栄養学及びこれに関連する研究に貢献しうる論文等を掲載する。

2. 投稿原稿の種類

総説：ある主題に関して研究論文、調査論文を総括し、解説したもの。

原著論文：独創的、理論的、または実証的な研究成果を内容とし、目的、方法、結論、考察について明確にまとめられたもの。

提言・論壇：健康・栄養ケアに関する将来の方向性や現在までの活動を評価したもの。

研究ノート：限定された範囲内の研究、調査で、原著論文の基準には達しないが、新しい知見を含み、報告に値するもの。

ケースレポート：研究、調査、あるいは業務上の成果で、記録にとどめる価値のあるもの。

交流の広場：本学会の活動、事業に対する会員の意見、本誌の記事内容に関する感想、意見、会員相互に意見交換をはかりたい事などがらなど自由に記述したもの。

3. 投稿資格

投稿原稿の著者は全て本会会員とする。ただし、総説などの原稿で、編集委員会が執筆を依頼した場合はこの限りではない。

4. 投稿原稿の長さ

原稿は原則として、刷り上り8ページ(400字詰め原稿用紙30枚、文献、図表を含む。図表は1点が400字詰め原稿用紙1枚に相当する。)以内とする。ただし、編集委員会が必要と認めた場合は、この長さを超過することができる。この場合でも、刷り上り12ページを限度とする。

5. 著作権

掲載された論文の著作権は、日本健康・栄養シ

ステム学会に属する。

著者は論文投稿時に、著作権委譲書(別紙)を提出する。

6. 二重投稿の禁止

他誌に発表された(予定も含む)原稿の投稿は認めない。

7. 倫理規定

ヒトを対象にした論文は、世界医師会総会において承認されたヘルシンキ宣言(1964年承認、2000年修正)の精神に則って行なわれた研究であることが求められる。

8. 原稿の投稿要領

- 1) 掲載申し込みの際には、原稿1部を学会事務局宛に郵送するとともに、電子ファイル(ワード)で編集委員会宛にメールに添付して送付する。メール添付先 gouda@u-shizuoka-ken.ac.jp
- 2) 原稿はA4判横書き40字×30行とする。表紙の書式は別紙を参照すること。本文には、全体を通してページを入れる。
- 3) 論文の構成は原則として、緒言、方法、結果、考察、まとめ、文献とする。さらに、原著論文および研究ノートにおいては英文抄録(150~200words)、およびその和訳を別紙にダブルスペースで記述し、それぞれの末尾に5語程度のキーワード(英語、日本語両方)を付記する。なお、英文抄録は投稿者がネイティブチェックを受けたものとする。
- 4) 図表は文章とは別にし、図表番号、図表タイトルを入れ、本文中に参照箇所を明記する。図の説明文(リジエンド)は本文の最後にまとめて記入する。
- 5) 写真を用いる場合は、提出ボジに天地を記載する。デジタルカメラで撮影した写真の場合、PDFファイルとして上記編集委員長宛にメールに添付して送付する。
- 6) 引用文献は本文の該当個所の右肩に¹⁾²⁾のように記し、本文末尾に1)……、2)……、として以下のように記すこと。複数引用する場合には、¹⁾³⁾⁵⁾あるいは¹⁾⁻⁵⁾のように記載する。なお、学術雑誌で通巻ページを使用している場合は(号)は省略すること。なお、著者名は、原則として筆頭著者以下5人までは全員の氏名を記し、6人目以降については省

略して「他」または「et al.」を付ける。

●雑誌掲載論文の場合

著者名、論文題名、雑誌名、発行年：巻(号)：初-終ページ。

例1) 杉山みち子, 齊藤正身, 加藤隆正, 加藤泰功, 木下毅他. 高齢者のエネルギー代謝ならびに低栄養状態の評価. 栄養-評価と治療. 1996:13:389-395.

例2) Baumgartner RN, Koehler KM, Romero L. Serum albumin is associated with skeletal muscle in elderly men and women. Am J Clin Nutr. 1996:64:552-558.

●単行本の場合

編・著者名、引用箇所の題名、書籍名、所在地(日本の場合は省略)、発行所、発行年：初-終ページ。

例1) 細谷憲政, 中村丁次編著, 上西一弘, 石田裕美. 臨床栄養管理-その理論と実際. 第一出版. 1997:93-102.

例2) 細谷憲政, 松田朗監修, 小山秀夫, 杉山みち子編集. これからの栄養管理サービス-栄養ケアとマネジメント-. 第一出版. 1998.

例3) Eisdorfer C Fann WE.(Eds), Zung W WK, Green RL. Psychopharmacology and aging. New York, London: Plenum Press. 1996:213-224.

引用箇所のページ数を記すこと。ただし内容を全般的に引用する場合は、例2)のようにページ数を略してもよい。

9. 原稿取扱料

投稿受付の際には、郵送連絡費等の費用として原稿取扱料を徴収する。原稿取扱料は原稿1編につき5,000円とする。投稿の際には、事前に所定金額を下記振込先で納入し、利用明細票のコピーをその他の必要文書とともに同封する。ただし、依頼原稿及び「交流の広場」への投稿原稿は、原稿取扱料は不要とする。

振込先：みずほ銀行 銀座中央支店 普通 8084260
口座名：一般社団法人日本健康・栄養システム学会

10. 掲載料

掲載料は原稿が8ページまでは無料とする。た

だし、これを超過する場合は、1ページ超過するごとに、超過ページ料として10,000円を徴収する。

写真、トレースなどにかかる費用は実費を加算徴収する。

11. 別刷り

別刷りは50部単位で受け付ける。料金については別途定める。

12. 審査

- 1) 原稿の内容は、本学会編集委員会において検討、審査する。審査後、当該原稿の採否については編集委員会で決定する。なお、審査の結果、原稿の一部修正を求めることがある。
- 2) 修正を求められた著者が、原稿を返送した日より2か月以内に再提出しない場合は、投稿を取り下げたものとして処理する。

13. 掲載の順序

掲載の順序は、原則として原稿の受理順とするが、審査あるいは編集の都合で必ずしもこれによらないことがある。著者が優先掲載を希望し、優先的に印刷することで派生する費用の金額を負担する場合は、この順序によらず優先的に掲載できるよう処理する。ただし、審査の結果で遅れることもあり得る。

14. 規約の変更

本規約の改定は、編集委員会にて行ない、理事会の承認を得る。

(付記) 本規約は、平成19年10月31日以降の投稿原稿から適用する。